

# 記入例

様式4(第5の2関係)

## 準農家候補者名簿への登録申請書

令和4年1月19日

大阪府環境農林水産部農政室長 様

申請書作成日を記入ください

〒 559-8555

申請者 住所 大阪府大阪市住之江区南港北  
1-14-16

(ふりがな) おおさか たろう

氏名 大阪 太郎

電話番号 06-6210-XXXX

生年月日 昭和 58 年1月5日生(満 37 歳)

印鑑は  
不要です。

大阪府都市農業参入促進指針の運用規定第5の2に基づき、次の書類を添えて準農家候補者名簿(以下「名簿」という。)への登録を申請します。

### 記

- ・登録された際は、営農計画書(様式4-1)に記載のとおり、営農希望地の借り受けを希望し、貸借の手続きを進めます。
- ・登録が、農地の借り受けを確約するものでは無いことを了承します。
- ・準農家制度の趣旨を理解し、農地を借り受けた際には営農計画書に記載した目標の達成に努めます。

#### 【個人情報の取り扱い】

本申請で取得した個人情報については、大阪府で厳重かつ適正に管理し、準農家候補者登録に関する業務の他、準農家への各種情報提供、担い手支援に関する各種施策に活用することを除いて、目的外に使用いたしません。

また、上記関連施策実現のため、府内各市町村、農地中間管理機構、一般社団法人大阪府農業会議へ提供することがあります。

以上、同意いただける場合は下記の「同意する」欄にチェックを記入してください。なお、同意いただけない場合は、準農家候補者として登録することができませんので御了承ください。



同意する

忘れずにチェックしてください。

<添付書類>

- (1) 営農計画書(様式4-1)
- (2) 主要作物作付け体系図(様式4-2)
- (3) 登録希望者の要件を証明する書類(研修機関等が発行する研修等の修了証明書の写し。ただし、研修修了証明書等がない場合は研修履歴等報告書(様式5)を提出。)

## 営 農 計 画 書

### 1 就農時における目標(3年以内)

営農部門 (○をつける)	野菜・果樹・花き・その他・複合経営			
営農面積	約 1,500 m <sup>2</sup> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">3年後の目標を記入</span>			
作付作物	キャベツ、さといも、ほうれんそう、えだまめ、じゃがいも			
農産物販売金額の目標	800,000円/年 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">3年後の目標を記入 経営面積に応じた 金額としてください。</span>			
農業労働力	氏名	年齢	続柄	年間農業従事日数
※登録申請者および、営農を手伝う人がいる場合は、そのすべての人について記載すること。	大阪 太郎	37	本人	200日
	大阪 花子	37	妻	180日
	大阪 さくら	10	子	

### 【参考】現時点での希望等

営農開始時期	令和 4年 9月頃
営農開始面積	約 900 m <sup>2</sup> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">開始時点の面積を記入</span>
作付作物	ほうれんそう、えだまめ
営農希望地 (確保の目処がたった農地を地番までご記入ください。)	□□市○○町△△番地
営農希望地までの距離・通作方法・時間	おおよそ 20 km ・ 車 ・ 30 分
申請者の現在の職業等	会社員 (今年、退職予定)

2 大阪府都市農業参入促進指針の運用規定第5の1の登録希望者の要件を有する者に関する事項

	項目	経歴 1	経歴 2
学校等営農 研修の内容	研修先の名称	大阪府農業大学校	●●市民農園
	上記の所在地	羽曳野市	●●市
	研修期間	令和元年5月～令和2年3月	平成30年4月～現在まで
	研修内容	短期プロ農家養成コース 集中コース(野菜)	じゃがいもやほうれんそう 等を自家用に栽培
	<p>※研修先が複数ある場合は、新しい経歴から2つを記載すること。            ※研修機関が発行する研修修了証明書等又は従事(または研修)履歴等            報告書(様式5)を添付すること。            ※申請時に研修を受講中の場合は、研修先の名称を記載した後に、【○○            年○月○日に修了見込み】と記載すること。</p>		

【参考】

これまでに作付けをしたことがある主な作物等を、下表にご記入ください。

作物名	面積 (㎡)	収穫量 (kg・g 等)	作物名	面積 (㎡)	収穫量 (kg・g 等)
えだまめ	20㎡				
キャベツ	30㎡	100kg			
じゃがいも	50㎡	50kg			

※収穫量は、おおまかな数字で結構です。分からない場合は、空白としてください。

### 3 営農準備機械等の内容

#### (1)現在、所有している農業機械、資材、施設等

機械・資材の名称	規模(能力)・型式・構造等	台数	備考
くわ		3	
〇〇		●	

#### (2)今後、1の目標を達成するために購入等を予定している農業機械、資材、施設等

機械・資材の名称	規模(能力)・型式・構造等	台数	購入等時期 <sup>※1</sup> (予定)	費用(円)
小型管理機	1.8馬力・K会社 TMB250・ 1050×475×995mm	1	令和4年9月	〇〇円
軽トラック	660cc(最大積載量 350kg)	1	〃	●●円

※1 リース(長期)やレンタル(短期)等の場合はその旨を記載すること。

#### 4 農産物の販路等

農産物の出荷・販売方法	① ●●直売所	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;">             「見込みあり」に必ず1つ以上○をつけてください。         </div>
	< 見込みあり >	
	② 自宅ガレージで販売	
	< 見込みあり >	
③ インターネット販売	< 見込みあり >	
※ 出荷・販売方法について、すでに見込みがある場合は、<見込みあり>に○をつけること。		

#### 5 現在の健康状態等について

現在の健康状況及び営農・参入する地域との連携に関する意欲など、自己PRすべき事項等を記載すること

- ・健康状況は良好です。
- ・〇〇年前に市民農園で2年間栽培を行い、△△年前から市民農園近隣の●農園で栽培作業のお手伝いをして色々教えてもらっています。過去には、農業大学校で研修を受けました。
- ・栽培作物も、じゃがいもから始まり、徐々に増えてきました。
- ・栽培先では、草刈りやみぞ掃除などの作業も経験しました。地域の共同作業は、大変大切なことですので、積極的に参加したいと考えています。
- ・これまでの経験を生かして、.....。

#### 6 その他添付書類について

申請にあたり、本人確認ができる以下のいずれかの公的証明書の写しを添付してください。

- ・運転免許証
- ・各種健康保険証
- ・年金手帳等
- ・パスポート(旅券) など



様式5(第5の2関係)

従事(または研修)履歴等報告書

従事(または研修)者氏名	大阪 太郎																																					
従事(または研修)者住所	大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16																																					
従事(または研修)した機関・農家等の名称	なにわ市なにわ町10-10 なにわ農園 浪速 次郎 (農業〇〇制度)																																					
従事(または研修)期間(予定)	令和〇〇年4月1日～令和〇〇年3月31日(〇〇年間)																																					
従事(または研修)内容	<p>従事(または研修)作目・面積(a) ※1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作 目</th> <th>面 積</th> <th>期 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和〇〇年度 コマツナ</td> <td>0.1a</td> <td>令和〇〇年4月～6月</td> </tr> <tr> <td>トウモロコシ</td> <td>0.3a</td> <td>4月～8月</td> </tr> <tr> <td>ナス</td> <td>0.3a</td> <td>4月～10月</td> </tr> <tr> <td>キャベツ</td> <td>0.3a</td> <td>8月～令和〇〇年1月</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>従事(または研修)項目等 ※2 (当該研修等のカリキュラム表があればそれに代えることも可能)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日 程</th> <th>項 目</th> <th>具 体 的 な 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和〇〇年 4月13日</td> <td>・農作業の基本について ・栽培作物の選定について</td> <td>畝の作り方、鍬の使い方など、基本的な知識について学ぶとともに、これからどんな作物を栽培したらいいか、アドバイスをを行った。</td> </tr> <tr> <td>4月20日</td> <td>・春夏野菜のは種、定植について</td> <td>実際に鍬などを使い畑を作り、春夏野菜の播種などを実習した。</td> </tr> </tbody> </table>		作 目	面 積	期 間	令和〇〇年度 コマツナ	0.1a	令和〇〇年4月～6月	トウモロコシ	0.3a	4月～8月	ナス	0.3a	4月～10月	キャベツ	0.3a	8月～令和〇〇年1月	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	日 程	項 目	具 体 的 な 内 容	令和〇〇年 4月13日	・農作業の基本について ・栽培作物の選定について	畝の作り方、鍬の使い方など、基本的な知識について学ぶとともに、これからどんな作物を栽培したらいいか、アドバイスをを行った。	4月20日	・春夏野菜のは種、定植について	実際に鍬などを使い畑を作り、春夏野菜の播種などを実習した。
作 目	面 積	期 間																																				
令和〇〇年度 コマツナ	0.1a	令和〇〇年4月～6月																																				
トウモロコシ	0.3a	4月～8月																																				
ナス	0.3a	4月～10月																																				
キャベツ	0.3a	8月～令和〇〇年1月																																				
・	・	・																																				
・	・	・																																				
・	・	・																																				
・	・	・																																				
日 程	項 目	具 体 的 な 内 容																																				
令和〇〇年 4月13日	・農作業の基本について ・栽培作物の選定について	畝の作り方、鍬の使い方など、基本的な知識について学ぶとともに、これからどんな作物を栽培したらいいか、アドバイスをを行った。																																				
4月20日	・春夏野菜のは種、定植について	実際に鍬などを使い畑を作り、春夏野菜の播種などを実習した。																																				

本用紙は研修先あるいは従事先に記入してもらって下さい

従事(または研修)者の技術等の習得度 <sup>※2.※3</sup>	研修当初は病害虫の対応が遅れ、収穫量を減らす場面も見受けられたが、研修1年目後半からは特に大きな支障もなく耕作を行っており、習熟度は良好である。今後耕作面積が大きくなっても対応は技術的に可能と思われる。
従事(または研修)者の農業に対する意欲 <sup>※3</sup>	朝早くから畑の手入れを行い、雑草や病害虫の発生にも気を遣っていた。栽培に情熱を持って取り組んでいた。与えられた面積をほとんど空けることなく、効率的な栽培を行うなど、長期的な視野に立って耕作を行うことができるように思われる。
意見 <sup>※4</sup>	性格は温厚で、他の研修生とも友好的であり、人間関係についてのトラブルはなかった。夏場の作業に無理をして体調を崩したことがあり、体調面の管理には気をつけて取り組んでもらいたい。

※1 「従事(または研修)作目」については、該当するすべての品目を記載すること。

また、「従事(または研修)面積」が品目ごとに異なる場合は、全ての品目についてその作付け面積及び期間もわかるようにすること。

※2 「従事(または研修)項目等」が、技術研修、経営研修、販売研修等に分かれている場合は、それぞれの従事(または研修)内容ごとに、「従事(または研修)期間」、「従事(または研修)者の技術等の習得度」について記載すること。

また、従事(または研修)した内容がわかる資料(カリキュラム)などがある場合は添付すること。

※3 「従事(または研修)者の技術等の習得度」や「従事(または研修)者の農業に対する意欲」については、農地が適切に利用されていたかどうかの視点を含めて記載すること。

※4 「意見」は、従事(または研修)中の営農状況や周辺農家とのトラブルの有無など、従事(または研修)期間にあった特筆すべき事項のほか、従事(または研修)機関としての推薦などを記載すること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

所在地(住所) なにわ市なにわ町10-10

機関(農家名) なにわ農園 浪速 次郎

(  
 または、登録申請者  
 住所  
 記入者名           〇〇〇〇  
 )

様式9(第5の6関係)

〇〇年〇〇月〇〇日

準農家候補者名簿への登録抹消申請書

大阪府環境農林水産部農政室長 様

〒 559-8555

申請者 住所 大阪府大阪市住之江区南港北  
1-14-16

(ふりがな) おおさか たろう

氏名 大阪 太郎

電話番号 06-6210-XXXX

大阪府都市農業参入促進指針の運用規定第5の6に基づき、準農家候補者名簿の登録の抹消を申請します。

〇〇年〇〇月〇〇日

営農状況報告書

大阪府環境農林水産部農政室長 様

〒 559-8555

申請者 住所 大阪府大阪市住之江区南港北

1-14-16

電話番号 06-6210-XXXX

(ふりがな) おおさか たろう

氏名 大阪 太郎

大阪府都市農業参入促進指針の運用規定第7の1に基づき、別紙のとおり営農状況報告書を提出します。

(別紙)

### 1. 面積・販売金額

項目	参入時の目標	現状
営農面積	15a	12a
作付作物	キャベツ、さといも、ほうれんそう、えだまめ、じゃがいも	キャベツ、さといも、ほうれんそう
販売金額	80万円	50万円
出荷販売先	●●直売所、自宅ガレージ、インターネット販売	●●直売所
労働力	2名	2名
営農準備機械	小型管理機、トラック	小型管理機、トラック

### 2. 課題と今後の目標

部門	課題	対策
生産技術	病虫害の被害が多く、廃棄する野菜が多い。	定期的に農薬散布などを行い、良質な野菜を栽培する。
販売先	直売所が中心ではあるものの、売れ行きが伸び悩んでいる。	新たな販路を開拓し、売り上げの確保に努める。
労働力	一時期に作業が集中し、栽培管理に必要な時間が確保できない時がある。	作業体系を見直し、効率的な作業を行う。
その他		

〇〇年〇〇月〇〇日

営農中止届

大阪府環境農林水産部農政室長 様

〒 559-8555

申請者 住所 大阪府大阪市住之江区南港北

1-14-16

電話番号 06-6210-XXXX

(ふりがな) おおさか たろう

氏名 大阪 太郎

大阪府都市農業参入促進指針の運用規定第7の3に基づき、以下のとおり営農中止届を提出します。

記

中止日	〇〇年〇〇月〇〇日
中止理由	〇〇のため農作業を行える見込が無いため。

※申請者の届出が困難な場合は代理人による届出も可とする。

〇〇年〇〇月〇〇日

住所等変更届

大阪府環境農林水産部農政室長 様

〒 559-8555

申請者 住所 大阪府大阪市住之江区南港北

1-14-16

電話番号 06-6210-XXXX

(ふりがな) おおさか たろう

氏名 大阪 太郎

大阪府都市農業参入促進指針の運用規定第7の3に基づき、以下のとおり住所等変更届を提出します。

記

変更前	氏名 浪速 太郎 住所 大阪府大阪市中央区大手前2丁目 電話番号 06-6941-XXXX
変更後	氏名 大阪 太郎 住所 大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16 電話番号 06-6210-XXXX

※変更した住所がわかる公的書類(運転免許証等)の写しを添付すること。